



YAMATO-NAKA ROTARY CLUB

1619 号

会 長 石川健次 会長エレクト 横澤 創
副 会 長 古都 清 幹 事 橋本日吉
会報委員会 松崎正実 中島康次郎 阿萬正巳
例 会 場 八千代銀行 大和支店 4F (毎週木曜日)

事 務 所 大和市大和南2丁目1番1号
大和中央ビル 301
TEL 046-262-1717 FAX 046-262-1818
E-mail: naka-rc@jcom.home.ne.jp
URL: http://www.ynrc.jp

国際ロータリーテーマ

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」
RI 会長 カルヤン・パネルジー

大和中ロータリークラブ会長ターゲット

ロータリーをもっと楽しむために、
ロータリーをもう一度見直そう！

【本日のプログラム】4月12日 卓話「I・A・R・A提唱クラブとしての可能性を探る」新世代育成委員会
【次回予告】4月15日(日) 第3回家族会「小江戸川越日帰り旅行」

【第1614例会】平成24年4月5日(木)【司会SAA】原嶋 賢一郎 君 【斉唱】「君が代」「奉仕の理想」
【ソングリーダー】高橋 清 君

会長の時間 石川 健次 会長

皆さんこんにちは!

今月は「ロータリー雑誌月間」です。本年度4名の会員が新しく入会されましたので、ベテランの皆さまには今さらかもしれませんが、ロータリアンの「三大義務」についてもう一度お話しをします。

三大義務とは、①会費の納入 ②例会出席 ③地域的なロータリアン雑誌の購読となっています。

手続要覧の(P257) 標準ロータリークラブ定款／第14条／ロータリーの雑誌のところに「各会員は会員身分を保持する限り、RIの機関雑誌、またはRI理事会から本クラブに対して承認ならびに指定されている地域的なロータリー雑誌(日本ではロータリーの友)を購読しなければならない」と定められています。ちなみに同じ住所に住む2人のロータリアンには合同で購入する選択肢があるそうです。

本日も、ガバナー月信とともにお手元に届けられている「ロータリーの友」ですが、価格は210円、発行部数は現在、10万部ほどとのこと。購読料は会員から一括集金して、年2回(7月と1月)ク

ラブ事務局からロータリーの友事務所に振込送金しています。

「ロータリーの友」は公式ニュースの発表、RI理事会や財団管理委員会の決定事項、有意義なクラブプロジェクトやRI会長メッセージなど、ロータリーのイメージを紹介することを継続的使命としていてロータリアンの重要な情報源でもあります。

平たく言えば「ロータリーの友」を通じて、世界のロータリアンが共同の価値や情報を共有できるということに大きな意味があると思います。

紙面内容がどうしても硬くなるので、実際にはあまり読まれていない日陰のベストセラーとも言われていましたが、ここ数年は工夫されて読み易くなったような気がします。

IT化が進み、Eメールとインターネットの時代ですが、今でもほとんどのロータリアンにとって主たる情報源は、やはり何度も読み返せる印刷物かもしれません。

以前、上田パスト会長が「ロータリーの友」は情報の宝庫であり、いつも傍らに置いて、何度も繰り返し目を通していただいていたのを思い出しま

会員数	出席者	出席率	前々回修正	出席免除	欠席者 6名(敬称略)
39名	32名	84.21%	91.67%	6名	北島、小柳、中西、辻、富澤、梅野

したが、早くその境地に辿り着きたいと思います。

幹事報告 橋本 日吉 幹事

- ①4/12、例会終了後、第10回理事会を開催いたします。
- ②4/15(日)、『川越日帰りの旅』の家族例会です。多くの御参加をお願いします。
- ③4/19(木)は家族例会の振替日となります。お間違いない様をお願いします。
- ④地区より、2009～2010年度、及び2010～2011年度の地区報告書、2011～2012年度地区大会DVDが届いております。御希望の方は事務局までお申し出ください。

委員会報告

お祝いの方々

親睦活動委員会 阿萬 正巳 委員

会員誕生日	藤塚 勝明 君	4月11日
配偶者誕生日	横澤 たづ子夫人	4月10日
	後藤 久子 夫人	4月11日
結婚記念日	高橋 政勝 君	4月10日
創業記念日	舘盛 道明 君	4月8日
入会記念日	梅田 秀雄 君	4月9日
	阿萬 正巳 君	4月9日



卓 話

『雑誌月間にあたり』

雑誌委員会 中島 康次郎 委員長

ロータリーの友では、印刷媒体の『ロータリーの友』と電子媒体の『Rotary Japan』を通じて、ロー

タリーに関するさまざまな情報を提供しています。

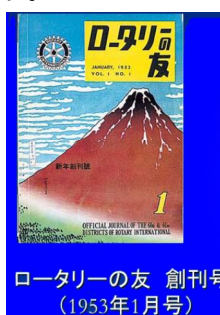
『ロータリーの友』の発行部数は、9万6,600部(2012年3月号)です。発行部数が一番多いときは、約14万部発行していましたが、日本の会員減少に伴い、年々発行部数は減少しています。価格は210円(本体200円 消費税10円)です。本体価格200円というのは1975年1月号からで、今日に至るまで、コストの見直し、新しい技術の導入などにより、価格を維持しています。

1952年7月、それまで1地区だった日本の地区が2地区に分割されました。分割後もお互いの地区のクラブや会員の活動状況、意見を知りたい、共有したいという思いがあり、両地区に共有の雑誌の発行が決められました。それが『ロータリーの友』です。創刊は、1953年1月号。最初は横組みだけでした。

横組みと縦組みが分かれた現在のような形になったのが、1972年1月号からです。その第1号の表紙には、陣羽織の前からの写真と後ろからの写真が使われ、両面が表紙という雑誌の特徴をうまく生かしています。

現在、横組みには、ロータリーの特別月間に関する特集、ロータリー地域雑誌(次のスライドで説明)としての公式的な記事を中心に掲載しています。縦組みは、日本のロータリアンのコミュニケーションの懸け橋となる記事を掲載しています。投稿が中心です。

1979年7月号からの1年間の試験期間を経て、1980年7月号から、『ロータリーの友』は、国際ロータリー(RI)の公式地域雑誌になりました。現在は、この呼び方が変わり、「ロータリー地域雑誌」と呼んでいます。『THE ROTARIAN』というRI本部で編集・発行している国際ロータリーの機関誌と、30の



地域雑誌を合わせて、「ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS」と言います。(各雑誌の発行国、発行部数などは、『友』誌4月号横組みP6～7に掲載)

地域雑誌には守らなければならないいくつかの規則がありますが、その一つが『THE ROTARIAN』の記事で、指定されたものを翻訳して掲載しなければというものです。これらの記事を「R指定記事」と呼んでいて、タイトルの部分にRマークを入れています。

2008-09年度から、R指定記事として「Global Outlook」が加わりました。これまでも掲載していた8月号の「ロータリーの基礎知識」に加え、11月号、2月号、5月号に挿入されています。「ポリオ撲滅」「識字率向上」などの国際ロータリーで力を入れている活動や、「ソーシャルネットワーク」「ロータリーの公共イメージの向上」などテーマ別に、幅広く特集が組まれています。

コラム欄は、年度毎にテーマやターゲットを変えて掲載しています。今年度は、新会員に「ロータリーの基本的な情報」を提供することを目的に、「始める一歩」を掲載しています。

「この人 この仕事」は、ロータリアンを、その人の職業から紹介しています。取材記事で構成されています。それぞれの職業観や職業に対する取り組み、地域社会やクラブなどとの関わりが出ています。

参加者が並んで写した記念撮影や集合写真は、そこに参加していない他クラブの会員が見ても興味をもつことができません。また、それでは、活動の様子を想像することも困難です。したがって、『ロータリーの友』には、そのような写真を掲載していません。投稿されるときは、活動の様子がよくわかる生き生きとした写真をお送りください。

あれもこれも知ってもらいたいという気持ちはわかりますが、掲載文字数が少ないので、他クラブの人が興味をもちそうなこと、他クラブの参考になりそうな事柄一つ程度に的を絞って原稿を書

いてください。また、日本全国の方々が読者ですから、皆さまの街のことを知らない方も多くいます。そういった方にも理解していただけるように原稿を書いてください。活動日がわかるようにしてください。

古くなった記事は、なかなか読んでいただけません。原稿や写真は、活動後1か月以内にお送りください。古いものは掲載していません。

『Rotary Japan』

という名前で、ホームページを開拓しています。ロータリアン以外の人々に、ロータリーを知って

いただくために、コンテンツページを構成しています。また、2011年3月11日の東日本大震災直後から、震災関連のコーナーを新設しています。世界各国のロータリアンからのお見舞いを掲載するところから始まりましたが、その後は、支援に関する情報や、ロータリアンの活動について、掲載しています。ロータリアン向けの情報も多方面にわたって掲載しています。日本国内全クラブの例会一覧表が載っています。ホームページを開拓しているクラブは、その例会一覧表にリンクしてありますから、メークアップの際に、事前にどのようなクラブか調べていくと、そのクラブの方々と楽しく話ができると思います。

クラブや地区で広報への関心が高まっていますが、何か広報のために使える冊子がほしいという声にお応えて、2008年8月、広報誌『ROTARY 世界と日本』を創刊、2009年以降は、毎年8月にアップデートしています。A5判16ページの小冊子で、1セット(10冊)で525円(本体価格500円 消費税25円)です。クラブや地区で開催する公開講座、スポーツ大会や、地域でのイベントの際にロー



タリアンでない人々に配ってください。

2009年8月、「会員勧誘用」
として、新しい冊子『ROTARY

あなたも新しい風に』を創刊
しました。その後、毎年8月にアッ
プデートしています。奉仕活動
ばかりではなく、例会や親睦
などについての項目もありま
す。B5判12ページの小冊子で、
1セット(5冊)で420円(本体価
格400円 消費税20円)です。
広報誌『ROTARY 世界と日
本』と一緒に会員候補者また
は新会員にお渡しいただけ

ば、短時間でロータリーの概要を理解してもらうこ
とができます。

ロータリーの中といえども、原稿や写真は著作
権法などの法律で保護されています。『ロータリー
の友』『Rotary Japan』の記事を使用される場合は、
必ずロータリーの友事務所にご連絡をください。ま
た、市役所、その他のホームページから、皆さまの
クラブのホームページや週報などの冊子に写真な



どを無断で使用することもできません。

『ロータリーの友』『Rotary Japan』の編集は、ロー
タリアンやロータリークラブのすばらしい活動がな
ければできません。また、それらの活動についてお
知らせいただかなければできません。ロータリアン
と編集者が協同して、初めてすばらしい雑誌とホー
ムページが出来上がります。より良い『ロータリー
の友』のために、ご協力をお願いいたします。

【石川会長コメント】

中島さんご苦労さまでした。ロータリージャパンか
ら、このように親切丁寧なパワーポイント資料が用
意されていることや、CLP採用以来 クラブ広報委
員長が理事になっていることなど、RIがいかにこ
の部門を重要視しているかが理解できます。

本日の卓話ではあいにくPCが不調でしたが、IT
に頼らずとも手軽にいつでも読める、1冊 210円の
ロータリー情報の宝庫「ロータリーの友」を精読して
みたいものです。

★内容は下記からダウンロードできます。

files.me.com/nakajima22/fgck0e.mp3

スマイルボックス 上田 利久 副委員長

本日¥12,000 累計¥833,500

石川 健次 会長・橋本 日吉 幹事

中島さん、本日の卓話「雑誌月間にあたり」楽
しみしております。日々のご苦労、裏話等もあつ
たら宜しくお願いします。

雑誌委員会 中島 康次郎 委員長

本日の「ロータリーの友」からは後程の卓話の
なかで含んでお話しさせていただきます。尚、ご質問
はお受けできませんので、宜しくお願いします。

館盛 道明 君

我が寺、4月8日創業記念とのこと決めました。
開創して403年目の春です。

梅田 秀雄 君

入会日を祝って頂きありがとうございます。今
週は桜でいっぱいですね。

阿萬 正巳 君

入会記念のお祝いありがとうございます。4年
目に突入します。

青柳 文四郎 君

創業記念日のお祝いをして頂きありがとうご

ざいます。

後藤 定毅 君

妻の誕生日を祝ってください、ありがとうござ
います。体の調子が今少しですが、年金をもらえ
るようになったので、長生きしたいと喜んでいま
す。

横澤 創 君

家内の誕生日のお祝いありがとうございます。
お花が届くのを楽しみにしています。

高橋 政勝 君

結婚記念日のお祝いありがとうございます。

藤塚 勝明 君

4月11日に誕生日を迎えます。70歳直前で悲
しい限りです。

上田 利久 君

結婚記念日のお祝いを頂きましてありがとう
ございます。55回目になりますが、お互いに助け
合いながら、ぼちぼちやっております。